



耐久 ~真健美~



平成25年度
和歌山県立耐久高等学校 全日制
Monthly Times March
マンズリータイムズ 3月号

◆ 第66回卒業証書授与式について

3日(月) 第66回卒業証書授与式が、多数のご来賓のご臨席のもとで挙行されました。式では堀潔学校長より、本年度卒業生233名に対し、卒業証書が授与されました。学校長式辞の後、県教育委員会、県知事、同窓会長、PTA会長より、それぞれ祝辞が述べられました。卒業生を代表して上野山貴也さんより、耐久高校での思い出や、今まで支えてくださった方々への感謝の言葉が述べられました。また、卒業記念寄付として、冬期に体育館等の暖房器具となるジェットヒーターが贈られました。厳粛さとともに暖かみのある素晴らしい卒業証書授与式となりました。



◆ 防災学習について

14日(金) 1, 2年生生徒対象に、防災学習が行われました。東日本大震災では、発生した津波により甚大な人的被害がありました。このことから日頃から津波の脅威を十分認識するとともに、津波に対する備えを整え、いざという時に迅速に避難できるようにしておくことが必要であると考えられます。東南海・南海地震が発生した場合、私たちの住む和歌山県ではどのような津波被害が起こるかを、東日本大震災で甚大な被害を受けた東北地方の地形の比較し、県内での被害予想や津波発生のメカニズムなどを学びました。災害から自らの命を、どのようにして守るかを再確認し、近い将来予想される東南海・南海地震をはじめとする地震に対する危機意識を高めるための有効な取り組みとなりました。



◆ 特別活動体験発表会について

17日(月) 本校体育館において、特別教育活動体験発表会が行われました。この発表会は、本校の特別教育活動の活性化と生徒達の努力の過程を知ることで、生徒一人ひとりが、目標を持って努力していくためのインセンティブとすることを目的として、毎年開催しています。今年度は、部活動、進路決定に向けて努力したことなどを4名の卒業生を含む12名が発表しました。この中には、2月に行われた2学年の学年発表会において、優れた発表を行った生徒も含まれています。卒業生は、東使明日香さん・上野山温花さん・平畑恵理香さん・小川拓馬さんが、進路決定までの過程やクラブ活動との両立など、進路実現に向け自らの体験談や、今年度実施した国際フィールドワーク事業の内容についての発表でした。このほか2年生の発表では『近畿大会に出場して』『近畿総合文化祭に出場して』『エコバッグ』『原発問題』『死刑制度』『全国防災会議に参加して』『修学旅行を終えて』『ロングハイキング』等でした。学校生活で得たさまざまなことを、生徒全員で共有することにより、各自が充実した学校生活を送ることができる契機になることを期待します。



◆ アメリカ姉妹校ケンブリッジ高校短期留学について

17日(月)~31日(月) 本年度のアメリカ姉妹校短期留学実施されました。この事業は、本校の国際理解教育推進の柱の一つと位置づけています。17日朝、学校を保護者・職員に見送られる中、15日間の研修に出発しました。今回の留学団は、本校教員2名が引率し、1年生6名2年生8名の計14名参加しています。短期留学の内容は、姉妹校のケンブリッジ・アイサンティ高校で、語学研修と諸行事への参加等の体験を積みとともに、ホームステイ等により異文化理解を深めています。留学団は31日深夜帰国し、短期留学を終了する予定です。今回の短期留学が、今後の高校生活の糧とするだけでなく、この貴重な体験を生かし、生涯を通じて自分自身を大きく成長させる機会になることを期待します。



4月の予定

- 4日 離任式
- 8日 始業式・入学式
- 9日 対面式・クラブ紹介
- 10日 身体測定
- 14日 クラブ初会合
- 21日 3年進路説明会
- 26日 3年マーク模試
- 28日 遠足

